

2024年8月15日

日本空港ビルディング株式会社

「国連グローバル・コンパクト」への参加について

WE SUPPORT



日本空港ビルディング株式会社は、国際連合が提唱する「国連グローバル・コンパクト」(以下 UNGC)に賛同を表明し、2024年8月2日付で正式に参加企業として登録されました。

UNGCとは、各企業・団体が持続可能な成長に向けた取り組みを強化し、社会に対する責任を果たすための国際的な枠組みです。署名を行った企業・団体は「人権の保護・不当な労働の排除・環境への対応・腐敗防止」に係る10の原則に賛同する企業トップ自らのコミットメントのもとに、その実現に向けての努力を継続しています。

当社は、公共性の高い羽田空港旅客ターミナルの建設、管理・運営を担う企業グループとしての使命を鑑み、ステークホルダーと連携しながら地球環境と調和した持続可能な事業活動を推進しております。長期ビジョンである「To Be a World Best Airport」の実現に向け、“人にも環境にもやさしい先進的空港”を目指すべく、今回のUNGC参加を機に、さらなるサステナビリティの推進と、グローバルな視点でのリーダーシップを発揮し、持続可能な成長のための取り組みを一層強化してまいります。

▶ 「国連グローバル・コンパクト」10原則

人権	原則 1： 人権擁護の支持と尊重
	原則 2： 人権侵害への非加担
労働	原則 3： 結社の自由と団体交渉権の承認
	原則 4： 強制労働の排除
	原則 5： 児童労働の実効的な廃止
	原則 6： 雇用と職業の差別撤廃
環境	原則 7： 環境問題の予防的アプローチ
	原則 8： 環境に対する責任のイニシアティブ
	原則 9： 環境にやさしい技術の開発と普及
腐敗防止	原則 10： 強要や贈収賄を含むあらゆる形態の腐敗防止の取り組み

本件に関するお問い合わせ：

日本空港ビルディング株式会社 サステナビリティ推進室 TEL:03-5757-8064 9:00-17:30 (土日祝除く)